

## 平成29年度 第1回 静岡市スポーツ推進審議会会議録

- 1 日 時 平成29年7月6日(木) 15時30分から17時00分まで
- 2 場 所 静岡市役所静岡庁舎 新館17階 171会議室
- 3 出席者 **【委員】** (50音順・敬称略)  
青木秀剛、池谷孝、大橋正行、片岡佳美、北川知美、笹村直也、  
笹本とよ子、鳴海恵理子、松崎晃、村越真、村田真一、望月勇志、  
百瀬容美子、山本尚佳  
**【事務局】**  
(観光交流文化局)  
和田局次長  
(スポーツ振興課)  
稲葉課長、戸田課長補佐兼スポーツ振興係長、福井施設第1係長、  
三矢施設第2係長、村上指導主事、室井主任主事、瀧主任主事、山下主事  
(スポーツ交流課)  
望月課長、長澤参事兼課長補佐 (スポーツツーリズム推進係長事務取扱)  
山野井ホームタウン推進係長、前澤参事兼高校総体準備室長
- 4 欠席者 設楽和宏
- 5 傍聴者 なし
- 6 議 題 (1) 静岡市スポーツ推進審議会に対する諮問と建議書について  
(2) 静岡市スポーツ推進計画と進捗状況について (平成28年度末時点)  
(3) 平成29年度の主要事業について

### 7 会議内容

**司会 (戸田課長補佐)**

<開会>

**和田観光交流文化局次長**

<挨拶>

皆さん、こんにちは。

本日は、ご多用の中、また暑い中、平成29年度第1回スポーツ推進審議会にご出席いただきありがとうございます。

現委員の皆さんは、平成29年8月までの任期となるため、本日が最後の審議会となります。

4月の人事異動により3名の委員が退任されまして、本日も出席いただきました新委員のお二方には、後ほど委嘱状を交付させていただきます。

スポーツ推進審議会では、この2年間、教育委員会からの諮問事項である「スポーツ実施率の向上」について、ワークショップ等を行いながらご審議いただきました。

本日は、ご審議いただいた内容を建議書としてまとめ、報告させていただきます。

また、平成27年度に策定した「静岡市スポーツ推進計画」は、8年間の計画であり、来年

度中間検証の時期となります。

今後、中間検証に向けた市民アンケート項目や、見直しが必要な事業の方向性等について、ご意見をいただきたいと思ひます。

本市では、機構改正により、平成 29 年 4 月にスポーツ交流課が新設されました。スポーツ振興課からスポーツ交流部門を分化、拡充、特化したものです。

毎年開かれる静岡マラソン、平成 30 年度全国高校総体、2019 年ラグビーワールドカップ、2020 年東京オリンピック・パラリンピック等、大規模スポーツイベントを最大限活用し、スポーツ振興課とスポーツ交流課が連携して、更なるスポーツの振興、そして、スポーツを通じた交流人口の増加を図っていきますので、よろしくお願ひいたします。

本日は、それぞれの委員のお立場から、多種多様なご意見をいただきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

#### 司会（戸田課長補佐）

- ・ 退任委員の紹介 人事異動に伴う退任 3 名
- ・ 新任委員の紹介、委嘱 新任委員 3 名（うち 1 名欠席）  
和田観光交流文化局次長より委嘱状交付
- ・ 新任委員の自己紹介
- ・ 機構改正の説明

今年度から、スポーツ振興課からスポーツ交流部門を分課、拡充、特化する形で、スポーツ交流課を新設。

スポーツ振興課では、スポーツ施設の整備・維持管理、生涯スポーツの推進等を行う。

スポーツ交流課では、2020年東京オリンピック、パラリンピックや2019年ラグビーワールドカップ等の合宿誘致、清水エスパルス等のホームタウンチームの支援、更には、平成 30 年度に開催される高校総体に向けた準備などを行う。

両課で連携を図り、更なるスポーツの振興、スポーツ交流人口の増加に努めていく。

- ・ 事務局自己紹介
- ・ 会議の成立

静岡市スポーツ推進審議会条例第 6 条第 2 項の規定により、委員の半数以上の出席が必要。本日の出席委員は定数 15 名のうち 14 名で過半数を超えており、会議は成立する。

< 進行を議長（村越会長）と交代 >

#### 村越会長

- ・ 会議の公開  
事前の傍聴希望無し。  
当日に傍聴希望者がいた場合、傍聴を認める。< 異議なし >  
当日の会議録は、市のホームページに掲載、情報公開する。< 異議なし >
- ・ 会議録署名人の選出 鳴海委員 < 承諾・異議なし >
- ・ 配布資料の確認

(1) 静岡市スポーツ推進審議会に対する諮問と建議書について

**村越会長**

はい。本日は議事がたくさんありますが、効率良く進めていきたいと思えます。ただし、ご意見がありましたら、遠慮なくおっしゃってください。

それでは、昨年度から審議してきました、議事(1) 静岡市スポーツ推進審議会に対する諮問と建議書について、事務局から説明をお願いします。

**戸田課長補佐**

議事(1) 静岡市スポーツ推進審議会に対する諮問と建議書についてですが、資料1から資料4をもとに、事務局より説明させていただきます。

資料1をご覧ください。

本審議会は、スポーツ基本法並びに裏面にあります本市条例に規定されている本市教育委員会の附属機関でございます。

資料2をご覧ください。

現在、策定されております「静岡市スポーツ推進計画」は、平成27年から平成34年までの8年間の計画でございますが、今回新たに委嘱された委員以外の皆様におかれましては、平成27年8月18日から委嘱しておりますので、平成27年8月31日の第1回の審議会から数えて、今回通算で第7回となります。

資料3をご覧ください。平成27年10月9日付で、本市教育委員会から「運動・スポーツ実施率の向上」という諮問が示され、この諮問について、本審議会でワークショップ等により意見交換を重ねた結果、資料4をご覧ください、本審議会から、『「運動・スポーツ実施率の向上」についての提言』として、委員の皆様の意見を基に建議書(案)を作成しております。

建議書(案)の主な内容ですが、スポーツ推進計画では、人に着目し、「観る」「する」「支える」という視点で、運動・スポーツ実施率の向上を図ることとしているため、プロスポーツやトップレベルの試合を観戦することで感動を味わい、交流人口を増やすといった「観る」スポーツの強化では、具体的には、ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピックの合宿誘致や、ホームタウンチーム清水エスパルスを通じたJリーグ観戦に足を運んでもらい愛着を深めること等が挙げられています。

そして、子ども達や、運動・スポーツ実施率の低い、働き盛りの世代や、子育て世代の女性に対してのイベントや教室等を提供する「する」スポーツの強化では、具体的には、小さな頃から身体を動かす楽しさや達成感を実感できるような教室等を開催したり、アンケートでも人気の高いウォーキングやジョギングの実施を後押しするような事業を実施したりすることが挙げられています。

部活動の指導者のあり方について言及した「支える」スポーツの強化については、今後、

部活動のガイドラインを作成し、適切な運用を行うことで、生徒、保護者、顧問、外部指導者に部活動に対する共通認識を根付かせることが提言されております。

また、運動・スポーツ実施率の向上を図る上で、本市のみならず、公益財団法人静岡市体育協会の果たす役割は極めて大きいため、本市と体育協会が、パートナーシップを強化し、スポーツ推進を進めていく重要性も提言されております。

今回の審議会で、完成された建議書につきましては、村越会長より、本市教育委員会へ提出する予定でございます。

事務局の説明は、以上となります。

#### 村越会長

ありがとうございました。

ただいまの、議事（１）静岡市スポーツ推進審議会に対する諮問と建議書について、何かご質問のある方はお願いします。

<質問なし>

よろしいでしょうか。特にご質問がないようでしたら、建議書については「異議なし」ということで、この形で完成とさせていただきます。後日、審議会を代表して教育長に手渡しをさせていただきます。

#### （２）静岡市スポーツ推進計画と進捗状況について

#### 村越会長

それでは、議事（２）静岡市スポーツ推進計画と進捗状況について、事務局から説明をお願いします。

#### 室井主任主事

それでは、静岡市スポーツ推進計画の進捗状況について、ご説明いたします。

お手元の資料５と資料６、本日ご用意いただきました静岡市スポーツ推進計画の冊子をご用意ください。

まず始めに、スポーツ推進計画の構成について簡単に触れながら、各事業の進捗について説明させていただきます。

スポーツ推進計画の冊子 16 ページをお開きください。スポーツ推進計画は、平成 27 年度から平成 34 年度までの 8 年間の計画となり、今年度 3 年目を迎えます。

来年度中間期間である 4 年目を迎えますので、計画の中間見直し、中間検証を行うことを予定しています。これから、各事業の進捗について説明させていただきますが、事業の達成度が低いものについては、改善に向けて中間見直しを行いたいと考えています。委員の皆さまには、今後の審議会の中で中間見直しの方向性についてご意見をいただきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

では、スポーツ推進計画ですが、16 ページにあるとおり、市民一人1 スポーツを目標に掲げております。真ん中に施策の柱がございます。

「人」に着目して「観る」「する」「支える」という視点からスポーツを推進しようと、(1)～(6)と6つの施策の柱を立てております。

右側になりますが、それぞれの施策の柱に対し、基本施策がございます。また、これら基本施策について、それぞれ主な取り組み事業がございます。計画は、このような構成となっております。18 ページから各施策の主な取り組み事業が記載されております。

これから、この主な取り組み事業の進捗状況について、各施策の柱ごとに説明をさせていただきます。

それでは、資料5、資料6をご用意ください。

まず資料5ですが、計画掲載事業を、各施策の柱ごと、基本施策に対する主な取り組み事業について、平成28年度末時点の事業の達成度を、一覧で示してあります。達成度は、上段の実施目標に対する達成度(基準)にありますように、1～5で示しております。数字が大きいほど評価が高くなっています。

また、施策の1から施策の6まで、事業No.を記載してありますが、事業の数は全部で103事業ございます。この事業数の内訳ですが、計画策定時から取り組んでいる事業が100事業、途中で追加している事業が3事業となっております。追加事業については事業No.に追加と記入し色付けをしております。

また、この103事業のうち、評価対象としている事業は100事業になります。残りの3事業ですが、事業が行われなかったものや、すでに事業を廃止しているものなど、評価の対象となれない事業について対象外としております。こちらについても、達成度の部分に、横線または事業廃止と記載し色づけをして示しております。

また、達成度が低い事業(1～3の評価)についても、それぞれ色付けをして示してあります。こちらについては、各施策の柱を見ていく中で説明させていただきます。

次に資料6をご覧ください。各施策の柱ごと、事業の概要、実施目標、平成28年度末時点の実績、達成度が一覧になっております。事業数が多いため、詳細につきましては各自お読み取りください。これから資料5を元にご説明しますので、必要に応じて資料6と照らし合わせながらご覧ください。

それではもう一度資料5にお戻りください。

評価対象は100事業ですが、全体の達成度を見ますと、100事業中91事業が達成度4、5の評価となっており、全体の9割が概ね達成されていることがわかります。

次に各施策の柱ごと説明いたします。1 ページ目が、「施策の柱1 スポーツツーリズムによるMICEの推進とスポーツ機会の創出」です。

施策の柱1は全部で16事業ございます。国際大会や全国大会の開催支援、2020年東京オリンピック、パラリンピック等の合宿誘致などの大規模イベントのほか、スポーツ機会の創出に係る各種イベントなどの事業で構成されています。

達成度ですが、16事業中、13事業が達成度4、5の評価であり、8割以上が達成しています。

色づけしてある達成度3の事業ですが、理由として、スポーツイベントの開催について、「事業No.4市民体育大会」、「No.10蒲原ニューイヤーウォーク」は参加者数を目標値に設定していますが、参加者数が目標に達しなかったためでございます。なお、「事業No.4市民体育大会の開催」につきましては、種目数の変更により目標設定当初より種目数が減っていることも関連しております。

「事業No.5市民ウォーキングの開催」は、目標を魅力あるコース選定としておりますが、昨年度のコースが一昨年度と同じとなり、定員に対して参加者が少なかったことから評価が低くなっております。

次に2ページをご覧ください。「施策の2 ホームタウン活動の推進」です。こちらは、全部で16事業ございますが、「事業No.26 Jリーグ富士山ダービー」については、昨年は清水エスパルスがJ2のため試合が開催されておりませんので評価対象外としております。事業No.26を抜かして15事業中、すべての事業が達成度4、5の評価です。計画に基づき順調に事業が実施されております。

続きまして3ページをご覧ください。「施策の柱3 子どもの体力を向上させる機会の創出」です。こちらは、全17事業あり、「事業No.35 スポーツ教室の開催（子どもの体力向上に特化した教室）」、「事業No.49 トップアスリートによるスポーツ教室の開催」は、計画策定後に追加している事業です。

「事業No.33 体力アップコンテストへの参加」、「事業No.38 幼児向け屋外体操教室」については、目標に対する達成度が低いことから達成度2、3となっています。

事業No.38については、まちづくり公社の事業ですが、年24回程度教室を実施するという数値目標をたてておりましたが、参加者が固定の方に偏ってしまったことなどから、主に土日開催にするなど改善に向けた内容の見直しを行い年8回程度の開催としているということで報告を受けております。

「事業No.37 スポーツ手帳の交付」ですが、こちらは、市内のスポーツイベントを掲載したスポーツ手帳を作成し、小学生の全児童に配布することで、スポーツ活動への参加を促そうという目的の事業でございますが、こちらは現在検討段階となっております。

内容について、ただ単にイベント情報だけ掲載するものが良いのか、体力向上を意図した内容とするのか、体力向上を意図とする場合には、全児童ではなく「何年生」などターゲットを絞った配布はどうか、より効果的に使っていただくために、媒体として手帳がよいのか等、他市町の事例も探りながら検討を行っております。これについては目標が全児童生徒配布となっておりますが、ご説明したとおり、現状、検討段階ということで達成度2となっております。

います。来年度の中間見直しに向けて、事業内容や目標設定について、改善の方向で見直しをしたいと考えておりますが、委員のみなさまからもご意見をいただきたいと思っております。

次に4ページ「施策の柱4 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進」ですが、全部で23事業になります。そのうち、「事業No.71 障害者スポーツ国際競技大会出場報奨金」は、申請自体が0件だったため評価対象外としています。

これを除く全22事業のうち、「事業No.70 障害者スポーツの理解促進」を除く全事業が達成度4、5です。

事業No.70については、スポーツイベントの場を活用しながら、障がい者スポーツのデモンストレーションや体験の場を設け、理解の促進を図ることを目的とし、障がい者とのスポーツ交流イベントの実施を目標としています。こちらについても、イベント実施には至っておりませんので達成度は2としております。

ただし、市役所の障害者福祉課で実施している障がいの理解啓発イベントとのコラボレーションや、スポーツ振興課で実施しているニュースポーツの体験イベントなど、市民の誰もが参加できるイベントの中に障がい者スポーツを取り入れるなど、今年度開催に向け準備を進めております。

5ページ「施策の柱5 マンパワーの養成・資質向上」です。

全11事業のうち、「事業No.82 ボランティア情報の提供」を除く全事業が達成度4、5です。事業No.82は、スポーツ大会、イベント等のボランティア情報を提供するという内容ですが、その情報提供を、スポーツナビシステムを活用して行うという目標となっております。スポーツナビシステムとは、ホームページなどで、スポーツの施設、イベント、指導者などすべての知りたい情報が一つに集約されたもの、というイメージのものでありますが、現状、静岡市のスポーツ振興課のホームページにてイベント情報などを掲載している状態であり、スポーツに特化したナビシステムのようなもののシステム化には至っておらず、情報提供する媒体ができていないことから達成度は1としております。

このスポーツナビシステムに関しては、6ページ「施策6 スポーツ活動を推進するための支援」の「事業No.89 スポーツナビシステムの研究」とリンクしており、こちらに、今、申し上げたナビシステムの事業概要が記載してあります。実施目標が平成28年4月情報提供開始となっておりますが、先ほどご説明したとおり、現状は市のホームページでイベントなどの情報提供を行うにとどまっております。

市のホームページでは、全体の情報の中のスポーツというカテゴリーなので、見にくさや探しにくさがあることや、そもそも、市のホームページを一般の方はあまり見ないのではないかと、という懸念もあります。こちらについても、他市の参考媒体の情報を収集しておりますが、どんな情報を求めているのか、スポーツに興味のない人にも関心を持ってもらうためには、どのように情報提供を工夫すべきか等、市民ニーズの把握や調査を行う必要があると認識しております。

システム化となると、お金もかかる話ではあります。必ずしもシステム化、ということではなく、現在のホームページの充実、改善が良いのか、という点も含め、検討を進めたいと考えております。

こちらについても来年度の見直しに反映できるよう検討を進めたいと思っています。

以上、平成28年度末時点における進捗状況について、説明させていただきました。

主に達成度の低い事業を中心に説明させていただきましたが、計画における事業全体で見ると8割は達成しているという評価ですが、達成に至らない事業がある、ということで、それらの事業については、来年度の中間見直しにおいて、改善の方向性で見直しをしたいと考えております。

また、数値目標を目標値に設定しているものについては、現状と目標設定の整合性がとれていない事業についても、見直しをする必要があると認識しています。

説明は以上です。

#### 村越会長

ただいまの、議事（2）静岡市スポーツ推進計画と進捗状況について、何かご質問のある方はお願いします。

<松崎委員 挙手>

はい。松崎委員お願いします。

#### 松崎委員

はい。松崎です。よろしくお願いします。

最後の方で説明のあった、スポーツナビシステムについて、平成28年4月開始予定としていますが、そこから既に1年以上経過しています。それで、現段階でまだ市ホームページを充実させるということで間に合うのか、いかがなものかと思えます。

横浜市ではスポーツナビシステムを実施しており、それを参考にしたいという話も聞いております。

こういうものは、早めに実施して、実施した上で足りなければまた追加するというので、ぜひ進めていただきたいと、個人的には思います。

#### 村越会長

はい。ありがとうございます。事務局から、何か回答はありますか。

#### 室井主任主事

はい。今、松崎委員がおっしゃったとおり、スポーツナビシステムは、平成28年4月開始予定から既に1年が経過しており、進んでいないことは認識しております。

横浜市や仙台市などのホームページを見ますと、スポーツ指導者を探している方、スポーツ教室を探している方と、一目でわかるものになっているので、そういったものを参考にし

て、情報を集めながら検討しておりますので、良い取り組みにできるように進めていきたいと考えています。

**村越会長**

はい。ありがとうございます。他にいかがでしょうか。

私から、全体のことについて、達成度の低い事業について、今年度以降リベンジするのか、それとも、事業によっては廃止する方向でいるのか、そのあたりの全体的な方針はありますか。

**室井主任主事**

達成度の低い事業、先ほどのスポーツナビシステム、スポーツ手帳、障がい者スポーツの理解と促進等は、廃止ではなく改善する方向で考えています。

たとえば、スポーツ手帳については、スポーツ推進計画では手帳ありきの事業になっていますが、学校現場で取り入れてもらえるようにクリアファイルにするのはどうか、など、そういった検討を行い、改善していきたいと考えています。

**村越会長**

はい。ありがとうございます。この審議会で、改善の案をいろいろといただければと思います。

<稲葉スポーツ振興課長 挙手>

スポーツ振興課長、どうぞ。

**稲葉スポーツ振興課長**

はい。この計画に記載するにあたっては、この審議会ですらいろいろとご審議いただいたうえで計画に掲載していますので、簡単に廃止するのではなく、見直していきたいと考えています。時間的な経過により、これから進めていくにはそぐわないものもあるので、中間見直しに向けて、改めて考えていきたいと思えます。

**村越会長**

改善できるものは改善し、見直すものは見直していきたいということなので、この審議会ですら、細かいことでも結構ですので、いろいろとご意見をいただきたいと思えます。

よろしくをお願いします。

<片岡委員 挙手>

はい。片岡委員をお願いします。

**片岡委員**

はい。南ヶ丘分校の片岡です。よろしくをお願いします。

事業No.70 障がい者スポーツの理解と促進について、昨年、県のパラリンピック発掘事業（県

が国から委託を受けて行った事業で、草薙総合運動場陸上競技場で開催）で、一人発掘されました。今、その選手は世界大会に出られています。セッかく静岡市で行われているのだから、県の事業とタイアップして、静岡市の障がいを持っている方、小中高校生の中にも光る原石がいると思いますので、その方たちを発掘していきたいと思います。

また、清水区在住の義足の春田選手がいらっしゃいますが、そういう注目されている選手を応援することや、何か事業をすることができて、理解促進につながると良いと思います。

材料はたくさんあると思うので、県や関係機関と連携を図れると良いなど、達成度2というのを見て思いました。

#### 村越会長

はい。何か事務局の方で答えられることはありますか。

#### 望月スポーツ交流課長

パラリンピックに向けて、我々も誘致活動や障がい者スポーツの理解についても進めていきたいと考えています。先ほどお話のあった選手についても、把握しております。

先月、理解を深めるというところで、県の障害者スポーツ協会と県のサッカー協会とで開催された、ブラインドサッカー教室に、我々も参加させてもらい、応援をさせていただきました。そういった事業も、地道だけれども少しずつ理解促進につなげていけると思っています。

#### 村越会長

はい。ありがとうございます。他にいかがでしょうか。

この達成度の低いスポーツ手帳について、小学校教師の鳴海委員いかがですか。

#### 鳴海委員

はい。安西小学校の鳴海です。よろしくお願いします。

子どもたちは手帳をもらって、それを見ながら何をやるのかなと思いました。イベントなら、チラシを配れば、子どもたちはやってみたいと思います。手帳にどのような情報があれば、子どもたちは見るのか、子どもたちに聞いてみたいと思いました。

早く走れるコツや逆上がりのコツが書いてある民間の雑誌等が、ときどき学校に送られてきますが、それを見ながら、逆上がりができるかなとか、走ってみようかなとか、子どもたちが実際に挑戦しているので、そういうものが書いてあれば見るのではないかなと思いました。

また、事業No. 33 体力アップコンテストについて、私自身がこの審査に携わったことがありますが、二極化しており、参加する学校と参加しない学校の差が激しくなっています。

たとえば、長縄跳び。とても熱く実施する学校もありますが、そもそもどのように参加してよいかわからないという学校もあります。

体力アップコンテストは良いもので、運動の日常化につながるのだから、参加につなげるよう、

教師や教育委員会等、みんなで考える場を設けて、一度見直してほしいと思います。県の事業だから難しいかもしれませんが、静岡市は遠のいているので、そうした方が良くと思います。

#### 村越会長

はい。現場のご意見ありがとうございます。最近、体育の家庭教師も流行っていると聞きます。ぜひ、子どもが何をしたいと思っているのか、ご相談していただければと思います。

他にご意見はありますか。

<質問なし>

だいたい、達成度が低い事業については意見が出たと思いますが、いかがでしょうか。

ご質問が無いようでしたら、他にも議事がありますので、次に行きたいと思いますが、よろしいでしょうか。

<異議なし>

はい。では、議事（3）平成29年度主要事業について、事務局から説明をお願いします。

#### （3）平成29年度の主要事業について

##### 稲葉スポーツ振興課長

はい。資料7をご覧ください。

平成29年度主要事業について、1枚目にスポーツ振興課の事業、2枚目にスポーツ交流課の事業を記載してございます。左から、項目、事業の目的、事業内容、予算額と記載してございます。

1つめ。駿府城公園周辺ランニング等環境整備事業。

ランニングステーションを新たに設置することにより、市民一人1スポーツの推進と駿府城公園周辺の賑わいを創出することを目的としております。

内容をご覧ください。誰もが気軽にランニング等を行える環境を整備するため、中央体育館の敷地内（約600㎡のうち約100㎡）にランニングステーションを整備いたします。今年度中に建設し、来年度5月にオープンする予定でございます。ランニングやウォーキングをする人のために、ロッカーやシャワールーム、休憩スペース等を備え、また、カフェ機能を設けることで、ランニングやウォーキングをする人以外にも利用していただければと考えております。

施設の開設に先立ち、機運醸成を図るため、今年度からランニング教室やウォーキング、フォトロゲイニング等のイベントを開催いたします。フォトロゲイニングについては、村越会長のご協力を得て実施する予定でございます。フォトロゲイニングとは、ご存じの方もいらっしゃると思いますが、スポーツをしながら観光をするもので、設定されたチェックポイントに行き、写真を撮って戻ってくるレクリエーションであると伺っております。

また、市内のおすすめランニング・ウォーキングコースマップを作成したいと考えております。

2つめ。葵区民体育大会、駿河区民体育大会。

昨年度まで、合併前（旧市）の単位で実施してきた体育大会を、今年度からは、区単位で開催いたします。

区の特性に応じた種目を実施しようと、各区スポーツ推進委員と協議を重ね、スカイクロスリレー（葵区）、グラウンドゴルフリレー（駿河区）等、新種目を開発しました。

また、運営面では、自治会連合会から体育大会の運営スタッフを選出していただき、スポーツ推進委員とともに運営を担っていただいております。

さらに、キャッチボールクラシック、子どもが参加できる玉入れ、体力づくり表彰を、清水区を含めた3区で行い、市の統一感を出すことを考えております。

3つめ。公益財団法人静岡市体育協会について。

先ほどの建議書にもございますが、静岡市体育協会とのパートナーシップの強化を図ってまいります。静岡市体育協会については、その必要性を高め、専門性を活かすため、現状や課題を分析するとともに、市と静岡市体育協会との連携のあり方やその方向性について検討していきます。

平成29年3月に、本市では、市としての共通の考え方として、外郭団体の活用及び連携に係る指針が策定されました。

これにより、スポーツ振興課では、静岡市体育協会に向けて、外郭団体方針書を作成します。内容は、市や体育協会の役割や位置づけを明確化すること、静岡市体育協会の役割を具体化する活用、連携のあり方等について、静岡市体育協会と協議しながら進めていきます。

静岡市体育協会には、自主性や専門性を活かすための具体的な行動、年次目標や数値目標を示した経営計画書を作成していただきます。

今年度中に、この二つを実施していくこととなります。

4つめ。アセットマネジメント（適正配置）について。

本市にはいろいろな公共施設がありますが、適正な配置についての基本的な方針が示されておりまして、スポーツ施設についても、今年度中に、施設継続、改善、廃止等の考え方の根拠となる方針を策定してまいります。

5つめ。スポーツ施設特定天井改修及び空調機整備事業。

こういった施設整備事業は、億単位の費用がかかる事業でして、なかなか実施できなかった事業ですが、近年、防災関係の補助金や市債を活用できるようになりました。改修工事を実施することで、市民の安全安心と施設利用の更なる向上を図っていきたいと考えております。また、体育館は、災害時に指定避難所になりますので、緊急の課題であると考えております。

今年度は、長田体育館、南部体育館、東部体育館、清見潟公園体育館、中央体育館について、実施してまいります。

6つめ。清水庵原球場第2期整備事業。

今週末から始まります高校野球選手権大会（県大会）の際等、駐車場の不足や渋滞の問題がございました。また、硬式野球をやる場所が少ないということで、要望の強かった事業でございます。

今年度までに敷地造成工事を完了させ、できれば来年度からグラウンド整備や駐車場整備を行いたいと考えております。

以上、主要事業ということで、長年の懸案であった事業や政策的に短期間で企画されたもの等いろいろございます。日常的な整備や管理、先ほどのスポーツ推進計画にあるいろいろな事業を実施していくなかで、主要事業も実施していきます。職員一丸となって取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

#### 望月スポーツ交流課長

はい。続きまして、スポーツ交流課の主要事業についてご説明させていただきます。

追加資料として、ラグビーのチラシを配布させていただきます。また、事前に配布しました参考資料2、参考資料3、それからフレッシュオールスターゲームのチラシを使いながら説明させていただきます。

1つめ。2020年東京オリンピック・パラリンピック合宿等誘致事業。

参考資料2をご覧ください。昨年5月に策定した、事前合宿の誘致方針に則り、誘致活動を行っております。この方針には、目的、効果のほか、合宿誘致候補地として、市内の4施設（J-STEP、中央体育館、県草薙総合運動場、県立水泳場）を候補としております。また、対象とする競技として、サッカー、ウエイトリフティング、バスケットボール、バドミントン等、15競技を誘致対象としております。裏面をご覧ください。対象とする国・地域として、スペイン以下、台湾、ロシア、イタリア、アメリカ、メキシコ、もちろん日本も含めて、こういった国・地域を対象としております。また、特に政府レベルとの繋がりを持ち、今後の誘致が特に期待できる国・地域を重点的な誘致対象国・地域として、スペイン、台湾を指定しております。合宿受入に係る経費負担についても、この方針に則り事業を進めております。

今年度の誘致活動の取り組みとして、4月にスペインのバドミントン協会の役員に静岡市へ来ていただき、実際に体育館や清水ナショナルトレーニングセンター、清水区の宿泊施設等を見てもらい、現在、事前協議をしているところです。また、先月（6月）に、台湾の陸上関係者が施設を見に来ておりますので、そういったところとの繋がりをつけて、最終的に覚書の締結ができればと、誘致活動を行っております。

2つめ。ラグビーワールドカップ合宿誘致事業。

先月6月17日（土）エコパアリーナで、日本代表対アイルランド代表の試合が行われました。こちらは、ワールドカップ開催を想定したテストマッチという位置付けで行われた大会です。お配りさせていただいた資料の下に、開催都市、試合会場が記載してあります。全国

12会場がラグビーワールドカップの会場となっております。開催期間は、2019年9月20日から11月2日となっております。ラグビーワールドカップの合宿誘致活動につきましては、基本的には組織委員会がコントロールしており、自治体や開催都市であっても、直接、出場する国とは交渉できないシステムになっておりますので、組織委員会のルールに則って、我々も活動しております。

3つめ。清水エスパルス応援事業（アウェイゲームパブリックビューイングの開催）。

こちらは今年度から新しく行う事業です。昨年度から、いろいろな形で清水エスパルスを応援しようと取組を検討してきて、「まちは劇場」の推進にも繋がるため、清水エスパルスのアウェイ5試合について、パブリックビューイングを実施することとなりました。

既に5月の2試合について、JR清水駅東口で開催しました。予想以上にたくさんのサポーターや市民の方が来場し、清水エスパルスを応援してくれました。（5/5（金祝）VSガンバ大阪戦 1000人、5/20（土）VS浦和レッズ戦 800人）天候にも恵まれました。

今後は、8月、9月、12月に予定しております。8月19日に発表されますので、まだ日程は固まっておりませんが、鹿島アントラーズ戦、大宮アルディージャ戦、ヴィッセル神戸戦を計画しています。

4つめ。プロ野球フレッシュオールスター2017の開催。

3年前から日本野球機構（NPB）に働きかけて、ようやく誘致に成功した事業です。

来週7月13日（木）に草薙球場で行われます。フレッシュオールスターゲームということで、若手選手の登竜門です。6月30日に出場選手が発表されまして、チラシの裏面に、イースタン・リーグとウエスタン・リーグの選手一覧があります。

特に静岡市関係では、イースタン・リーグの外野手に、埼玉西武ライオンズの鈴木将平選手（昨年度静岡高校を卒業し、埼玉西武に入団）や、同じくイースタン・リーグの捕手に、東北楽天ゴールデンイーグルスの堀内謙伍選手（鈴木将平選手の静岡高校の一つ先輩）が選出されました。こういった選手を中心に、活躍を見ていただければと思います。

また、ドラフト1位で選ばれた選手も3、4人おります。一軍でも活躍している選手もおりますので、こういった選手も見ていただくとともに、監督やコーチも、斎藤さん、掛布さん、小笠原さんといった非常に有名な方たちが監督やコーチで入っておりますので、こちらも注目していただければと思います。

5つめ。平成30年度全国高等学校総合体育大会。

参考資料3をご覧ください。静岡市では、体操・新体操が実施されます。平成30年7月26日から8月20日に、東海地方（ヨツのみ和歌山県）で行われます。大会愛称は、「2018 彩る感動 東海総体」。こちらについても、開催にあたりいろいろと準備をしているところです。

以上が、スポーツ交流課の主要事業です。説明は以上です。

**村越会長**

ありがとうございました。

ただいまの、議事（3）平成29年度の主要事業について、何かご質問のある方はお願いします。

<松崎委員 挙手>

はい。松崎委員。

**松崎委員**

最後の方に写真があるので、もう少し詳しくランニングステーションについて聞かせてください。

**稲葉スポーツ振興課長**

写真はイメージ図で、現在、市で詳細な設計をしているところです。

見取り図を見ていただきますと、木造平屋建て約100㎡の施設で、機能としては、ランナーのためのロッカーや、走って戻ってきた時に使用できるシャワー、化粧室等、ランニングステーションとしての基本的な機能を備えております。イベントなどで大勢の方が使用することを想定しているため、一般のランニングステーションよりも各設備の数が多いかと思っております。

市では、駿府城公園周辺を歴史文化の拠点として振興していく計画であり、ランニングステーションはその先駆的な施設として、カフェやウッドデッキで飲食できるようにする等、いろいろな形で提供して市民の皆さんにここを拠点としていただくとともに、フォトロゲイニングのような、色々なイベントも実施していきたいと考えております。

**松崎委員**

実現するのは、今年度ですか。

**稲葉スポーツ振興課長**

今年度中に整備し、来年度オープンする予定です。

今年度は、機運醸成のため、いろいろなイベントを実施していきます。

**村越会長**

はい、ありがとうございます。

私から一つ、これは、名前は決まっているのですか。

**稲葉スポーツ振興課長**

まだ、仮称です。

**村越会長**

たとえば市民公募するなど、ネームバリューもありますし、ぜひ読売新聞などでも取り上げていただきたいと思います。

**稲葉スポーツ振興課長**

市としても、できれば少しでもお金を稼ぎたいので、ネーミングライツ等も考えております。

**村越会長**

はい。他にいかがでしょうか。これらが目玉事業だと思いますので。

<村田委員 挙手>

はい、村田委員お願いします。

**村田委員**

はい。静岡大学の村田です。

オリンピック・パラリンピック合宿誘致は、大体決まっている話なのか、どういうレベルなのかお聞かせください。

**望月スポーツ交流課長**

はい、今、新聞等で覚書を交わすなど出ていますが、実際のところ、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、特に団体競技などは、各地域、ヨーロッパもアジアも含めて、予選があるので、今、覚書を交わした都市、国であっても、そこに必ず合宿が来るとは限りません。静岡市として、各国にアポイントを取り、鍵になる方と話をしているところです。まだ、決まっているところはありません。

**村田委員**

はい。キーマンとは、話が降ってくるのを待っているもののでしょうか、こちらからアクションを起こすもののでしょうか。結構いろいろなところで、こういう方が来ていると聞くので。

合宿誘致、受け入れ可能競技等々あって、たとえば、ここに入っていない競技もあると思うが、これは確定なのでしょうか。変わる余地はあるのでしょうか。

**望月スポーツ交流課長**

変わる余地はありますが、施設にも限りがあるので、先ずはこの方針に沿って誘致し、施設によって、空きが出れば、この基準に載っていない種目についても誘致可能と考えております。この方針に無いからと言って除外するものではありません。

**村田委員**

はい、ありがとうございます。

**村越会長**

ありがとうございます。他にありませんでしょうか。

無いようでしたら、議題その他に進みたいと思いますが、いかがでしょうか。

<質問なし>

特にご質問がないようですので、次に移ります。

その他：静岡市部活動ガイドライン（案）に対する御意見について（報告）

**村越会長**

それでは、静岡市部活動ガイドライン（案）に対する御意見について、事務局より報告をお願いします。

**稲葉スポーツ振興課長**

はい。資料8をご覧ください。

まず、皆様には貴重なご意見を頂きまして、ありがとうございます。

教員の多忙化に伴う部活動の在り方を検討する協議会には、本日出席されている大橋専務や村田先生にもご出席いただいております。現在、最終的な詰めを教育委員会で行っているのですが、今日はお見せできませんが、8月中には公表されると思います。

皆様から頂いたご意見は、最後の協議会の様子を見ますと、おおむね反映される方向で調整されると思います。

**村越会長**

はい。ありがとうございます。ただいまの報告について、なにかご質問のある方はお願いします。

<質問なし>

皆さんも、新聞等でご存知と思いますが、部活動等による教員の多忙は重要な課題としてございます。ぜひ、実効可能なガイドラインを作成していただきたいと思います。

特にご質問がないようですので、次に移ります。

その他：今年度の審議会日程及び審議内容について

**室井主任主事**

こちらについては、特に資料はございませんが、今年度の日程ということで説明をさせていただきます。委員の皆さまにおかれましては、本日が任期中最後の審議会となりますが、今年度はあと2回審議会を予定しています。2回目の審議会は10月頃の予定です。

3回目の審議会は、1月～2月頃の予定でございます。審議内容でございますが、2回目の審議会では、この時点では教育委員会から新たな諮問事項が示されることとなりますので、諮問事項の確認をいたします。また、来年度に向けてスポーツ推進計画の中間見直しを行っていくこととなりますので、見直しに向けた市民アンケートの項目や、事業の見直しの方向

性について、ワークショップのような形をとりながらご意見をいただきたいと考えております。

3回目の審議会でございますが、こちらでは、2回目にご意見をいただいたアンケート内容や中間見直しの方向性について、確認を行いたいと考えております。

説明は以上でございます。

**村越会長**

ありがとうございました。

ただいまの件について、何かご質問はありますでしょうか。

私から1点。10月の審議会については、だいたいいつ頃日程調整されて、委員の方にご連絡になる予定でしょうか。

**室井主任主事**

9月初旬には日程をお知らせできるよう、準備を進めたいと思っています。

**村越会長**

わかりました。ではよろしく願いいたします。

また、次期引き続き委員をやられる方、今後ともよろしく願いいたします。

他に、いかがでしょうか。特に無ければ、事務局の方から何かございますか。

**戸田課長補佐**

特にありません。

**村越会長**

はい。では全体を通して何かご質問等がありますでしょうか。

**大橋委員**

すみません、一番最初の時の話で、「運動・スポーツ実施率の向上について」の提言の中で、確認させていただきたいのですが。5ページの「支える」スポーツの強化というところで、「施設の長寿命化に取り組むとともに、市民の利便性を高めるよう、計画的に施設改修を行うこと。」という表現がされているのですが、先ほどからスポーツ推進計画の中で、障がい者のみなさんの色々なスポーツを広げてやっていくというようなものが出されているのですが、例えば施設のバリアフリー化とか、トイレの問題とか、そういったことはこの中に含まれているということでよろしいでしょうか。

**村越会長**

では事務局の方でお答えいただけますか。

**稲葉スポーツ振興課長**

先ほど、主要事業の1つの中に、施設の改修という大きな金額のものがございましたが、こういった機会を捉えて、バリアフリー化もあわせてできることに取り組んで行くということになります。それから、トイレについては非常に重要な問題であるため、ぜひとも一体的にできるよう、金額的にも大きいのですが、新規要求していきたいと考えております。

**村越会長**

ありがとうございます。よろしいでしょうか。他に何かございますか。

では、1点、私の方からPRをさせていただきます。9月8日～10日にかけて、静岡大学が会場校となりまして、日本体育学会というものを開催いたします。一応、学会ですので、基本は会員が対象なのですが、9月8日（金）は、午前中に鈴木大地スポーツ庁長官が「これからのスポーツ振興」ということで特別講演されます。生の鈴木長官が見られる貴重な機会だと思いますので、ぜひお時間があればいらしていただければと思います。スポーツ振興課の方もぜひおいでいただければ。

他によろしいでしょうか。

<質問なし>

以上ですべての議事が終了しましたので、議長の職を終わらせていただきます。

**司会（戸田課長補佐）**

<閉会>